

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	国語Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0001		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	創造工学科（都市・環境系共通科目）		対象学年	2		
開設期	通年		週時間数	3		
教科書/教材	『精選現代文B』筑摩書房（補助教材として1年時に購入した『国語総合』も使用する）					
担当教員	山際 明利					
到達目標						
・様々な問題について自分の考えをもち、筋道を立てて意見を述べることができる。 ・相手や目的に応じて題材を選び、効果的な表現を考えて書くことができる。 ・文章の内容を叙述に即して読み取ったり、必要に応じて要約したりできる。 ・様々な文章を読むことで、ものの見方、感じ方、考え方を広げ深めることができる。 ・初歩の漢文訓読技法を理解し、正しい書き下しができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
表現	自分の考えを筋道立てて述べ、効果的に表現できる。		自分の考えを述べ、ある程度効果的に表現できる。		自分の考えを効果的に表現できない、また意見を持ってない。	
読解	文章の内容を叙述に即して読み取り、必要に応じて的確に要約できる		文章の内容を間違いのない程度に読み取り、ある程度的確に要約できる。		文章の内容を読み取ることができず、要約できない。	
漢文	訓点に従って漢文を的確に書き下すことができる。		訓点の指示を理解できる。		訓点の指示を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	多様な文章に触れることを通して、国語を適切に表現し的確に理解する能力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、言語感覚を豊かにし、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。 教材として後期前半までは現代文を扱い、それ以降は漢文を扱う。					
授業の進め方・方法	教室での一斉座学。 中間試験35%、定期試験40%、小テストや提出課題など20%、授業中の発言記録5%、以上を総合して評価する。合格点は60点である。なお特段の事情ある場合を除いて再試験は実施しない。					
注意点	授業で扱う教材については、必ず授業前に目を通しておき、授業後は教授された内容を確認しながら、再度教材にあたっておくこと。 国語辞典を用意のこと。電子辞書を排除しないが、授業中に携帯電話を辞書として使用することは禁止する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1. ガイダンス		授業の目的・方針等を理解する。	
		2週	2. 評論 2-1「情報の彫刻」		論理的文章の初歩的な読解法を確認する。	
		3週	2-1「情報の彫刻」		論理的文章の基本的な用語・概念を理解する。	
		4週	2-2「ラップトップ抱えた「石器人」」		論理的文章の初歩的な読解法を確認する。	
		5週	2-2「ラップトップ抱えた「石器人」」		論理的文章の基本的な用語・概念を理解する。	
		6週	2-3「思考バイアス」		論理的文章の初歩的な読解法を確認する。	
		7週	2-3「思考バイアス」 （中間試験）		論理的文章の基本的な用語・概念を理解する。	
		8週	3. 小説 3-1「山月記」		小説中の語意を的確に把握する。	
	2ndQ	9週	3-1「山月記」		小説の主題を的確に理解する。	
		10週	3-1「山月記」		小説の主題を的確に理解する。	
		11週	3-1「山月記」		小説中の語意を的確に把握する。	
		12週	3-1「山月記」		小説の主題を的確に理解する。	
		13週	3-1「山月記」		小説中の語意を的確に把握する。	
		14週	3-1「山月記」		小説の主題を的確に理解する。	
		15週	3-1「山月記」		文章表現の基本的事項を確認し、その知識を用いて的確に論述できる。	
		16週	前期定期試験			
後期	3rdQ	1週	4. 詩 4-1 近代詩について		近代詩の系譜に関する知識を記憶する。	
		2週	4-2 近代詩		近代詩の形式、表現方法、鑑賞方法を理解する。	
		3週	4-2 近代詩		近代詩の形式、表現方法、鑑賞方法を理解する。	
		4週	5. 評論 5-1「異時代人の目」		やや難度の高い評論について、その構成や展開、筆者の論旨や主張を正しく理解する。	
		5週	5-1「異時代人の目」		やや難度の高い評論について、その構成や展開、筆者の論旨や主張を正しく理解する。	
		6週	5-2「神話する身体」		やや難度の高い評論について、その構成や展開、筆者の論旨や主張を正しく理解する。	
		7週	5-2「神話する身体」		やや難度の高い評論について、その構成や展開、筆者の論旨や主張を正しく理解する。	
		8週	6. 漢文入門 6-1 ガイダンス 6-2 故事		「漢文」の概念について記憶し、説明できる。 訓点の指示に従って正しく書き下しできる。	

	4thQ	9週	6-2 故事	返読文字、再読文字、助字について理解する。
		10週	7. 詩文 7-1 唐詩	近体詩の規則を記憶し、説明できる。
		11週	7-1 唐詩	近体詩の規則を記憶し、説明できる。
		12週	7-1 唐詩	訓点の指示に従って近体詩を正しく訓読できる。
		13週	7-1 唐詩	訓点の指示に従って近体詩を正しく訓読できる。
		14週	8. 思想 8-1 論語	孔子の生涯と論語の構成とに関する知識を記憶する。
		15週	8-1 論語	論語各章を正しく訓読できる。
		16週	後期定期試験	

評価割合

	中間試験	定期試験	提出課題	発言	合計
総合評価割合	35	40	20	5	100
基礎的能力	30	35	15	5	85
専門的能力	5	5	5	0	15
分野横断的能力	0	0	0	0	0